

総合索引

26年 7月～12月

No.3170～3193

経財ニュース・トピックス

✳️会計基準等✳️

出所のない記事は企業会計基準委員会(ASBJ)関連

企業結合

ASBJがEFRAGなどと共同文書「のれん償却の再導入を」……………3173(7/28)

<本誌>適用初年度の処理に選択肢……………3175(8/18)

金融庁 結合基準対応で四半期財規等を改正へ……………3176(8/25)

改正結合基準, 遡及適用を選択する会社も複数……………3177(9/1)

FASB 結合基準の早期適用会社は注記規定に留意……………3184(10/20)

結合基準に関連する基準等の字句修正……………3190(12/1)

修正国際基準

エンドースメントIFRSの公開草案公表に向け議論……………3171(7/14)

修正国際基準の公開草案を議決……………3173(7/28)

修正国際基準案公表, IFRS開発に日本の考え示す……………3175(8/18)

修正国際基準案へのコメントを審議……………3190(12/1)

税効果

減損損失に係る税効果の課題検討……………3172(7/21)

66号の規定表現の修正を検討……………3174(8/4)

ASBJが経団連による税効果アンケートを公表……………3175(8/18)

連結納税適用時の税効果上の地方法人税の取扱い検討……………3176(8/25)

税効果ルールの見直しで注記の拡充案……………3177(9/1)

連結納税適用時の税効果の取扱いを議決……………3181(9/29)

税効果ルールの見直し手順を再検討……………3182(10/6)

連結納税適用時の税効果の改正案公表……………3182(10/6)

税効果ルールの見直し, 例示区分は維持へ……………3186(11/3)

退職給付

<本誌>退給基準早期適用会社の年度末開示……………3171(7/14)

<本誌>年金資産の内訳開示……………3174(8/4)

<本誌>9割強が「給付算定式基準」を選択……………3180(9/22)

退職給付における複数事業主制度の注記

を見直しへ……………3187(11/10)
 <本誌>「長期期待運用収益率の設定方
 法」の注記……………3192(12/15)

単体開示の簡素化関係

単体開示の簡素化に関連し基準改正
 ………………3191(12/8)

リース

先端設備リース借手の処理で実務対応報
 告公表……………3170(7/7)
 先端設備リース、実務対応報告を追加改
 正へ……………3184(10/20)
 先端設備リース、契約変更時の取扱いを
 新設……………3189(11/24)
 フリーレント付き賃貸不動産の会計処理
 ………………3191(12/8)

実務対応報告18号

実務対応報告18号の改正内容を修正
 ………………3182(10/6)

ASBJ/FASFLレポート

第290回 税効果ルールの見直し、第66
 号全般にわたる論点を検討……………3170(7/7)
 第291回 税効果会計ルールの見直し～
 66号「設例」などを検討……………3172(7/21)
 第292回「修正国際基準 (JMIS)」の公
 開草案を公表議決……………3174(8/4)
 第293回 経団連・税効果アンケートに関す
 る参考人質疑……………3176(8/25)
 第294回 地方法人税法施行に伴う連結
 納税の取扱いを検討……………3178(9/8)
 第295回 9月開催ASAFへの対応検討
 ………………3180(9/22)
 第296回 連結納税適用の場合の税効果
 の取扱いを改正……………3182(10/6)
 第297回 「回収可能性」に関する論点
 の検討の進め方を審議……………3184(10/20)
 第298回 繰上資産の回収可能性、複数
 事業主制度の注記等を検討……………3186(11/3)

第299回 「実務対応報告第18号の見直
 し」等を審議……………3188(11/17)
 第300回 単体開示の簡素化に関する限
 定的な改正が新規テーマに……………3190(12/1)
 第301回 単体開示の簡素化に関する開
 示項目の限定的な改正を審議……………3191(12/8)

その他

基準諮問会議 ASBJの基準開発テーマ
 を審議……………3172(7/21)
 基準諮問会議 ASBJへのテーマ提言を
 検討……………3189(11/24)
 JICPA 委員会報告等の10本を字句修
 正……………3192(12/15)

✿国際会計基準 (IASB/IFRS) ✿

IFRS任意適用

IFRS任意適用、7割の会社が「導入コ
 ストがネック」……………3185(10/27)
 IFRS任意適用会社は51社へ……………3189(11/24)
 <本誌>IFRS適用企業、減価償却で定
 率法は1社のみ……………3192(12/15)

金融商品

IFRS 9号「金融商品」に減損基準追加
 ………………3175(8/18)

金融庁関係

金融庁 会計審に「会計部会」を設置
 ………………3186(11/3)
 金融庁 会計審に「会計部会」を新設
 ………………3193(12/22)

その他

中部地区の上場企業がIFRS勉強会…3172(7/21)
 ASBJがEFRAGなどと共同文書「のれん
 償却の再導入を」……………3173(7/28)
 KPMG/あずさ監査法人「IFRSフォー
 ラム」を開催……………3179(9/15)
 中部地区のIFRS勉強会、基準間差異で
 議論……………3183(10/13)

佐藤隆文氏がIFRS財団評議員に就任
3187(11/10)

✳️ディスクロージャー✳️

金商法開示

<本誌>改正企業結合基準の適用...3175(8/18)
 金融庁 結合基準対応で四半期財規等を
 改正へ.....3176(8/25)

金融庁 上場時届出書の年数短縮で開示
 府令等改正.....3176(8/25)

<本誌>改正結合基準、遡及適用を選択
 する会社も複数.....3177(9/1)

金融庁 開示府令改正案、役員の男女別
 人数・比率記載へ.....3177(9/1)

SESC 不適正な会計処理、25年度は9
 件.....3178(9/8)

金融庁 暫定処理確定時の扱いで四半期
 財規等改正.....3182(10/6)

FASF 結合基準の早期適用会社は注記
 規定に留意.....3184(10/20)

経産省分科会 有報の意義・有用性問う
3186(11/3)

金融庁 閣議決定「女性の活躍促進」対
 応で開示府令改正・公布.....3186(11/3)

金融庁 公開買付け開示等の改正案公表
3187(11/10)

金商法開示(単体開示の簡素化)

「特例財務諸表提出会社」の記載は
 1,493社.....3173(7/28)

HD制・別記事業会社の単体開示.....3180(9/22)
 単体簡素化、特例非適用会社の対応は
3187(11/10)

取引所開示

KPMG FAS 上場会社の4%が不正に
 関する適時開示.....3183(10/13)

東証 決算短信に「会計基準の選択に関
 する基本的な考え方」を記載.....3189(11/24)

その他

アナ協 26年度ディスクロ優良企業
3183(10/13)

週間「適時開示」ニュース

6/24 ~ 6/30.....3170(7/7)

7/1 ~ 7/7.....3171(7/14)

7/8 ~ 7/14.....3172(7/21)

7/15 ~ 7/21.....3173(7/28)

7/22 ~ 7/28.....3174(8/4)

7/29 ~ 8/4.....3175(8/18)

8/5 ~ 8/18.....3176(8/25)

8/19 ~ 8/25.....3177(9/1)

8/26 ~ 9/1.....3178(9/8)

9/2 ~ 9/8.....3179(9/15)

9/9 ~ 9/15.....3180(9/22)

9/16 ~ 9/22.....3181(9/29)

9/23 ~ 9/29.....3182(10/6)

9/30 ~ 10/6.....3183(10/13)

10/7 ~ 10/13.....3184(10/20)

10/14 ~ 10/20.....3185(10/27)

10/21 ~ 10/27.....3186(11/3)

10/28 ~ 11/3.....3187(11/10)

11/4 ~ 11/10.....3188(11/17)

11/11 ~ 11/17.....3189(11/24)

11/18 ~ 11/24.....3190(12/1)

11/25 ~ 12/1.....3191(12/8)

12/2 ~ 12/8.....3192(12/15)

12/9 ~ 12/15.....3193(12/22)

✳️監査・レビュー✳️

金融庁

清和監査法人に業務改善命令と新規契約
 1年停止.....3171(7/14)

九段監査法人に業務改善命令.....3187(11/10)

監査役協会

監査役の英訳、「Audit & Supervisory
 Board Member」が7割.....3181(9/29)

日本監査役協会 新会長に広瀬雅行氏が
就任……………3188(11/17)

公認会計士協会 (JICPA)

監査提言集の改訂版を公表……………3172(7/21)

第48回定期総会を開催……………3172(7/21)

会計不正の構造

【file 01】 架空売上……………3171(7/14)

【file 02】 架空の有形固定資産……………3181(9/29)

【file 03】 棚卸資産の過大計上……………3191(12/8)

✽会社法改正等✽

経産省 社外役員等に関するガイドライ
ンを策定……………3170(7/7)

株主総会開催日、経産省が研究会立ち上
げ検討へ……………3174(8/4)

JICPA・弁護士会 会計士・弁護士は社
外役員に適任……………3176(8/25)

法務省 会社法施行規則等の改正案公表
……………3190(12/1)

✽上場制度・売買制度等✽

仰星と東証がセミナー、IPOは4年連続
増加……………3172(7/21)

JPX400 カルビーなど31銘柄入替へ
……………3176(8/25)

金融庁と東証が企業統治見直し議論開始
……………3176(8/25)

CG会議 コード適用対象や記述内容議
論……………3179(9/15)

東証 新株予約権証券上場制度を見直し
……………3179(9/15)

CG会議 株主総会に係る諸問題の是正
を議論……………3183(10/13)

CG会議 個別報酬額開示には慎重論も
……………3185(10/27)

東証 新株予約権証券上場制度を改正
……………3186(11/3)

CG会議 社外取締役の複数選任求める
……………3187(11/10)

独立社外取締役の責務や資質等に言及
……………3190(12/1)

東証 取引時間の拡大は当面見送りへ
……………3191(12/8)

2014年のIPOは80社に……………3192(12/15)

✽企業動向 (会計処理の変更事例等) ✽

全国証取 外国法人等の保有比率、過去
最高更新……………3171(7/14)

役員報酬1億円以上、26年3月期赤字
かつ無配の3社が開示……………3172(7/21)

<本誌>会計方針変更、25年4月～26
年2月期に31社・32件……………3173(7/28)

<本誌>開示すべき重要な不備、25年
4月～26年2月期に13社……………3177(9/1)

TDB 上場企業327社の女性役員割合は
1.5%……………3177(9/1)

<本誌>開示すべき重要な不備、26年
3月期は7社……………3178(9/8)

TSR 銀行員の年収、民間の1.5倍……………3178(9/8)

<本誌>会計方針変更 26年3月期は
170社・182件……………3179(9/15)

<本誌>26年3月期 遡及適用、会計
方針変更53件中28件で実施……………3180(9/22)

TDB 情報漏洩経験企業の3割、防止
取り組みまず……………3180(9/22)

<本誌>定額法への変更、最近4年間で
250社超……………3181(9/29)

<本誌>誤謬による修正再表示、25年
4月～26年3月期は0社……………3181(9/29)

<本誌>セグメント省略、単一企業の業
種に多い……………3182(10/6)

<本誌>のれんの償却期間など記載状況
調査……………3184(10/20)

<本誌>資産除去債務、記載省略が半数

超……………	3185(10/27)
<本誌>見積りの変更, 半数は資産除去 債務関係……………	3188(11/17)
TSR 2015年3月期の下期想定為替, 1ドル105円が約4割……………	3189(11/24)
TSR 上場2,316社の平均年間給与は 604万円……………	3189(11/24)
TDB メーンバンクは三菱東京UFJが 首位……………	3192(12/15)
TSR GC注記~27年3月期2Qは27 社……………	3192(12/15)

週刊M&Aニュース

11/22 ~ 28……………	3191(12/8)
11/29 ~ 12/5……………	3192(12/15)
12/6 ~ 12/12……………	3193(12/22)

※コーポレートガバナンス※

経産省 社外役員等に関するガイドライ ンを策定……………	3170(7/7)
株主総会開催日, 経産省が研究会立ち上 げ検討へ……………	3174(8/4)
金融庁と東証が企業統治見直し議論開始 ……………	3176(8/25)
CG会議 コード適用対象や記述内容議 論……………	3179(9/15)
CG会議 株主総会に係る諸問題の是正 を議論……………	3183(10/13)
CG会議 個別報酬額開示には慎重論も ……………	3185(10/27)
CG会議 社外取締役の複数選任求める ……………	3187(11/10)
独立社外取締役の責務や資質等に言及 ……………	3190(12/1)
コーポレートガバナンス・コード原案公 表に……………	3193(12/22)

※学会・セミナー・その他※

政府税調 法人税改革案をとりまとめ ……………	3170(7/7)
会計教育研修機構が「日本の会計教育」 でシンポ……………	3171(7/14)
第12回会計サミット IASBに対する日本 の影響力強化を……………	3173(7/28)
監査研究学会 第37回西日本部会開催 ……………	3174(8/4)
国税庁新長官に林信光氏……………	3175(8/18)
東京国税局新局長に藤田利彦氏……………	3176(8/25)
日本内部統制研究学会 国内銀行の9割 に社外取締役……………	3178(9/8)
トーマツセミナー “価値ある情報, 買う 時代”……………	3178(9/8)
関東信越国税局 新局長に川上尚貴氏 ……………	3179(9/15)
関西企業中心に若手経理社員の育成塾 ……………	3180(9/22)
会計研究学会 横浜で第73回大会開催 ……………	3180(9/22)
国税庁 25年民間企業平均給与は414万 円……………	3182(10/6)
日本監査研究学会 KAMの意義, 監査 報告書の役割を議論……………	3183(10/13)
ACFE JAPAN 第5回カンファレンス 開催……………	3184(10/20)
国税庁 法人税の申告所得金額が4年連 続増加……………	3185(10/27)
国際会計研究学会が第5回東日本部会を 開催……………	3188(11/17)
26年会計士試験, 前年比6.5%減の1,102 人合格……………	3190(12/1)
2014年“経財”5大ニュース……………	3193(12/22)

ミニファイル

✳️税効果会計✳️

スケジューリング	3174(8/4)
税効果会計の注記	3177(9/1)
長期解消将来減算一時差異	3178(9/8)
連結納税適用時の税効果	3183(10/13)
例示区分の見直し	3186(11/3)

✳️退職給付会計✳️

退職給付会計の早期適用	3180(9/22)
-------------	------------

✳️固定資産✳️

耐用年数	3181(9/29)
償却方法の統一	3182(10/6)
取替法	3184(10/20)

✳️棚卸資産✳️

総平均法	3182(10/6)
------	------------

✳️引当金✳️

受注契約に係る引当金	3185(10/27)
------------	-------------

✳️国際会計基準 (IFRS) ✳️

リサイクリング	3171(7/14)
IFRSによる新規上場	3180(9/22)
包括利益計算書の形式	3181(9/29)
顧客との関係	3188(11/17)

✳️その他会計✳️

会計方針の変更	3179(9/15)
遡及適用の例外	3188(11/17)

✳️開示✳️

コーポレートガバナンス・コード	3170(7/7)
重要事象等	3171(7/14)
単体簡素化の適用パターン	3173(7/28)
決算短信	3173(7/28)
後発事象	3175(8/18)

売上原価の開示	3178(9/8)
簡素化開示例	3185(10/27)
マネジメント・アプローチ	3186(11/3)
役員 の 範囲	3187(11/10)
特段の取組み	3189(11/24)
添付資料	3190(12/1)
政策保有株式	3192(12/15)

✳️監査✳️

利害関係	3170(7/7)
金融商品取引法監査	3176(8/25)
会社法監査	3177(9/1)

✳️会社法✳️

多重代表訴訟	3172(7/21)
定時株主総会集中日	3174(8/4)
招集通知	3183(10/13)
簡易株式交換	3184(10/20)
監査人選任の決定権	3191(12/8)
株主総会参考書類	3191(12/8)
特定監査役会設置会社	3192(12/15)
事業報告	3193(12/22)
独立役員	3193(12/22)

✳️取引所・株式✳️

買収防衛策	3172(7/21)
ストック・オプション	3175(8/18)
ライツ・オファリング規制	3179(9/15)
注意喚起制度	3187(11/10)
役員向け株式給付制度	3189(11/24)
権利確定条件付き有償新株予約権	3190(12/1)
政策保有株式	3192(12/15)

解 説

✳️会計基準・会計実務等✳️

■税効果

・税効果会計 これだけのはなし

第1回	税効果会計とは	3186(11/3)
第2回	会計の「利益」と法人税法の「所得」	3187(11/10)
第3回	法人税等の計算の仕組み	3188(11/17)
第4回	別表四と別表五 (一)	3189(11/24)
第5回	あるべき税金費用	3190(12/1)
第6回	一時差異の把握の仕方	3191(12/8)
第7回	法定実効税率	3192(12/15)
第8回	繰延税金資産はなぜ資産といえるか	3193(12/22)

公認会計士 三林 昭弘

■退職給付

・図解と設例で基礎から学ぶ新退職給付会計

第4回	有価証券報告書事例分析 (1)	3180(9/22)
	新日本有限責任監査法人 徳田 昭夫／安村 彰人	
第5回	有価証券報告書事例分析 (2)	3181(9/29)

新日本有限責任監査法人 中條 真宏

■連結

・連結会計入門の入門

第10回	資本連結とは	3170(7/7)
第11回	投資と資本の消去	3171(7/14)
第12回	当期純損益の按分, 配当金の振替, その他包括利益の按分, のれんの償却	3172(7/21)
第13回	損益取引の消去, 債権債務の消去, 貸倒引当金の調整	3173(7/28)
第14回	未実現損益の消去①	3174(8/4)
第15回	未実現損益の消去②	3175(8/18)
第16回	連結手続き上の税効果	3176(8/25)
第17回	持分法①	3177(9/1)
第18回	持分法②	3178(9/8)
第19回	総まとめ問題	3179(9/15)
第20回	総まとめ問題の解説	3180(9/22)

公認会計士 飯塚 幸子

・経理実務最前線! Q&A 監査の現場から (連結関係)

第47回	連結手続きにおける連結子会社決算の修正・調整	3183(10/13)
------	------------------------	-------------

新日本有限責任監査法人 吉田 剛

- 第48回 親・子会社の決算期統一に関する論点……………3186(11/3)
新日本有限責任監査法人 加藤 哲朗
- 第49回 連結子会社経理担当者が留意すべき事項……………3189(11/24)
新日本有限責任監査法人 植野 和宏
- 第50回 関連会社に係る会計処理と開示……………3192(12/15)
新日本有限責任監査法人 七海 健太郎
- 教えて、先生！
- 第19回 自社株買いの意味するところ……………3170(7/7)
- 第20回 種類株の基本……………3172(7/21)
- 第21回 政治資金の監査……………3190(12/1)
<番外編> 「自社株買い」に関するご質問への回答……………3174(8/4)
- 経理実務最前線！ Q & A 監査の現場から
- 第44回 株式交換による完全子会社化の会計処理……………3172(7/21)
新日本有限責任監査法人 佐藤 大輔
- 第45回 「子会社同士の合併」と「親子会社間の合併」……………3175(8/18)
新日本有限責任監査法人 清宮 悠太
- 第46回 JMIS (案) 公表の意義とは？……………3178(9/8)
新日本有限責任監査法人 村上 勇太／越智 淳
- 第47回 連結手続における連結子会社決算の修正・調整……………3183(10/13)
新日本有限責任監査法人 吉田 剛
- 第48回 親・子会社の決算期統一に関する論点……………3186(11/3)
新日本有限責任監査法人 加藤 哲朗
- 第49回 連結子会社経理担当者が留意すべき事項……………3189(11/24)
新日本有限責任監査法人 植野 和宏
- 第50回 関連会社に係る会計処理と開示……………3192(12/15)
新日本有限責任監査法人 七海 健太郎
- 実務Q & A 会計・税務処理と申告調整
- 第42回 消費税率8%への引上げと消費税の中間申告……………3175(8/18)
鶴田公認会計士事務所 鶴田 泰三
- 社長への会計プレゼン虎の巻
- 第24回 そのROEに意味はあるか 「フロー」と言うか……………3173(7/28)
……………3170(7/7)
- 第25回 「財務」と「会計」の違い……………3171(7/14)
……………3174(8/4)
- 第26回 3桁で区切るの読みやす 第29回 M&Aの具体的手法……………3175(8/18)
い？読みにくい？……………3172(7/21)
- 第27回 キャッシュ・フローはなぜ 第30回 子会社、関連会社、関係会社……………3176(8/25)
……………3177(9/1)
- 第31回 連結財務諸表……………3177(9/1)

第32回 持分法……………	3178(9/8)	第39回 リース……………	3185(10/27)
第33回 のれん……………	3179(9/15)	第40回 退職給付会計……………	3186(11/3)
第34回 連結時に子会社を公正価値 評価するワケ……………	3180(9/22)	第41回 引当金の意義……………	3187(11/10)
第35回 公正価値と時価のビミョー な違い……………	3181(9/29)	第42回 数理計算上の差異……………	3188(11/17)
第36回 固定資産の減損……………	3182(10/6)	第43回 過去勤務債務……………	3189(11/24)
第37回 期末棚卸資産の評価基準 ……………	3183(10/13)	第44回 その他有価証券の評価差額 の処理……………	3190(12/1)
第38回 研究開発費の処理……………	3184(10/20)	第45回 リサイクリング……………	3191(12/8)
		第46回 IFRSの意義……………	3192(12/15)
		第47回 (最終回) 原則主義……………	3193(12/22)

公認会計士 金子 智朗

■使おう！管理会計～企業経営に役立つノウハウ

- I - 1 会計の世界で起きている地殻変動（過去・現在と未来がつながり始めている）…3191(12/8)
I - 2 最も重要な経営指標とはなにかー企業財務の原点ー……………3193(12/22)

和田公認会計士事務所 和田 正次

・会計ビッグバン以後を振り返る

- 第4回 日本版IFRSの位置づけ……………3172(7/21)

冨木 駿一

・企業結合会計基準等の公表に係る財務諸表等規則等の改正の概要……………3176(8/25)

前金融庁総務企画局企業開示課 丹野 慎太郎／金融庁総務企画局企業開示課 榎本 洋介
／前金融庁総務企画局企業開示課 花上 康

✽ディスクロージャー✽

■シリーズ「企業内容等開示制度のポイント解説」

- | | | | |
|---------------------|------------|-------------------|-------------|
| 第19回 有価証券通知書等…………… | 3171(7/14) | 第24回 四半期報告書…………… | 3184(10/20) |
| 第20回 継続開示制度の概要…………… | 3173(7/28) | 第25回 半期報告書…………… | 3185(10/27) |
| 第21回 有価証券報告書①…………… | 3175(8/18) | 第26回 臨時報告書…………… | 3187(11/10) |
| 第22回 有価証券報告書②…………… | 3177(9/1) | 第27回 内部統制報告書…………… | 3188(11/17) |
| 第23回 有価証券報告書③…………… | 3178(9/8) | 第28回 確認書…………… | 3189(11/24) |

東北大学会計大学院 教授 谷口 義幸

・招集通知と有価証券報告書における財務報告書……………3178(9/8)

宝印刷 齊藤 正浩

・単体開示の簡素化におけるその傾向と開示事例調査……………3179(9/15)

宝印刷 総合ディスクロージャー研究所 公認会計士 新保 秀一

・新規上場及びIFRS任意適用の促進に向けた施策に伴う開示府令等の改正について……………3183(10/13)

金融庁総務企画局企業開示課 大谷 潤／徳重 昌宏／前金融庁総務企画局企業開示課 佐藤 光伸

- ・ 四半期財務諸表等規則等の改正の概要……………3187(11/10)
 金融庁総務企画局企業開示課 小倉 貴幸／榎本 洋介

✳監査✳

- ・ 「監査事務所検査結果事例集」の公表について……………3176(8/25)
 公認会計士・監査審査会事務局 野口 徹郎
- 新会計監査12ヶ月 「会計士山中剛の明日」
- | | |
|---------------------------------------|---|
| (9) 不正と監査の切れぬ縁……………3170(7/7) | (16) 想像できることは、実現して
しまう……………3184(10/20) |
| (10) 誰による、誰のための会計？
……………3172(7/21) | (17) やるべきこと、そうでないこ
と……………3186(11/3) |
| (11) 個人、法人、業界のこれから
……………3174(8/4) | (18) 転ばぬ先の杖は必要か？…3188(11/17) |
| (12) 不正事件は誰のせい？……………3176(8/25) | (19) 見渡せばみつかる？選択肢
……………3190(12/1) |
| (13) 会計は特別なもの？……………3178(9/8) | (20) 「無実」と「無罪」……………3192(12/15) |
| (14) 会計基準って何だ？……………3180(9/22) | |
| (15) 緊張感と覚悟と信頼……………3182(10/6) | |

✳会社法✳

- 役員の報酬・賞与・慰労金の基本と実務Q & A
- <186> 監査等委員会設置会社の取締役の報酬……………3180(9/22)
 弁護士 小林 公明

✳国際会計基準 (IAS/IFRS) 関係✳

- IFRS第15号収益認識
- ・ IFRS新収益認識基準の実務への影響
- | | |
|-------------------------------------|----------------|
| 第1回 新しい収益認識基準を理解しよう……………3183(10/13) | |
| 第2回 基準適用時の疑問点……………3184(10/20) | |
| 第3回 新基準への移行とシステム対応……………3185(10/27) | (株) 会計意識 岩谷 誠治 |
- ・ 解説IFRS15号「顧客との契約から生じる収益」第2回：概要（後編）……………3170(7/7)
 有限責任 あずさ監査法人 和久 友子／松田 麻子
- ・ 気になる論点 (IFRS第15号関係)
- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| IASBの収益認識基準 (2)……………3170(7/7) | IASBの収益認識基準 (5)……………3173(7/28) |
| IASBの収益認識基準 (3)……………3171(7/14) | IASBの収益認識基準 (6)……………3174(8/4) |
| IASBの収益認識基準 (4)……………3172(7/21) | |
- 早稲田大学 大学院会計研究科 教授 秋葉 賢一

・事例で読み解くIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」－業種別傾向と対策		
第1回	一般製造業	3189(11/24) あらた監査法人 鈴木 理加
第2回	電気機器業界	3191(12/8) あらた監査法人 岡本 晶子
第3回	建設業界	3193(12/22) あらた監査法人 香港公認会計士 杉田 大輔
・詳解IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」適用指針の解説		
第1回	一定の期間にわたり充足される履行義務	3173(7/28) 有限責任 あずさ監査法人 島田 謡子
第2回	進捗度の測定方法	3174(8/4) 有限責任 あずさ監査法人 早川 和宏
第3回	返品権付の販売	3175(8/18) 有限責任 あずさ監査法人 松田 麻子
第4回	製品保証	3176(8/25) 有限責任 あずさ監査法人 長谷川 ロアン
第5回	本人か代理人かの検討	3178(9/8) 有限責任 あずさ監査法人 早川 和宏
第6回	追加的な財またはサービスに対する顧客の選択権	3179(9/15) 有限責任 あずさ監査法人 長谷川 ロアン
第7回	顧客の未行使の権利	3181(9/29) 有限責任 あずさ監査法人 熊倉 彰宏
第8回	返金不能のアップ・フロント・フィー	3182(10/6) 有限責任 あずさ監査法人 島田 謡子
第9回	ライセンス	3184(10/20) 有限責任 あずさ監査法人 藤原 初美
第10回	買戻し契約	3185(10/27) 有限責任 あずさ監査法人 松田 麻子
第11回	委託販売	3186(11/3) 有限責任 あずさ監査法人 熊倉 彰宏
第12回	請求済未出荷販売	3187(11/10) 有限責任 あずさ監査法人 熊倉 彰宏
第13回	顧客による検収	3188(11/17) 有限責任 あずさ監査法人 島田 謡子
第14回(最終回)	収益の分解開示	3190(12/1) 有限責任 あずさ監査法人 松田 麻子

・初めてのIFRS（上級編・特別編）（IFRS第15号関係）

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 第1回：収益（IFRS15）①……3174(8/4) | 第5回：収益（IFRS15）⑤……3185(10/27) |
| 第2回：収益（IFRS15）②……3175(8/18) | 第6回：収益（IFRS15）⑥……3187(11/10) |
| 第3回：収益（IFRS15）③……3177(9/1) | 第7回：収益（IFRS15）⑦……3189(11/24) |
| 第4回：収益（IFRS15）④……3179(9/15) | |

京都監査法人 山田 善隆

■IFRSにおける適用上の論点

- | | |
|--|---------------------------|
| 第26回 リストラクチャリング関連コスト……………3174(8/4) | 有限責任 あずさ監査法人 山邊 道明／松田 麻子 |
| 第27回 IFRS 2号「株式に基づく報酬」の適用範囲……………3179(9/15) | 有限責任 あずさ監査法人 山邊 道明／浅井 美公子 |

■IFRSをめぐる動向

- | | |
|--|---------------|
| 第65回 概念フレームワーク ～純損益とその他の包括利益（2014年6月の議論）…3173(7/28) | あらた監査法人 井上 雅子 |
| 第66～67回 概念フレームワーク～負債と持分の区別～……………①3178(9/8) ②3180(9/22) | あらた監査法人 鳥飼 裕一 |
| 第68回 「共通支配下の企業結合」に関するリサーチ・プロジェクト……………3183(10/13) | あらた監査法人 富田 真史 |
| 第69回 保険プロジェクトの動向（2014年10月までの審議状況）……………3190(12/1) | あらた監査法人 川端 稔 |
| 第70回 収益移行リソースグループでの議論（7月、10月の議論）……………3192(12/15) | あらた監査法人 井上 雅子 |

■Q & Aコーナー

・気になる論点

- | |
|--|
| (109) IASBの収益認識基準（2）……………3170(7/7) |
| (110) IASBの収益認識基準（3）……………3171(7/14) |
| (111) IASBの収益認識基準（4）……………3172(7/21) |
| (112) IASBの収益認識基準（5）……………3173(7/28) |
| (113) IASBの収益認識基準（6）……………3174(8/4) |
| (114) 改正IFRS第9号「金融商品」（1）……………3177(9/1) |
| (115) 改正IFRS第9号「金融商品」（2）……………3179(9/15) |
| (116) 改正IFRS第9号「金融商品」（3）……………3181(9/29) |
| (117) IFRSにおける当期純利益の行方 - IASB議長のスピーチから ……3183(10/13) |
| (118) 子会社株式の公正価値測定……………3185(10/27) |
| (119) 会計方針と会計上の見積り……………3187(11/10) |
| (120) IFRSにおける外貨換算（1）……………3189(11/24) |
| (121) IFRSにおける外貨換算（2）……………3191(12/8) |

- (122) リース契約の変更……………3193(12/22)
早稲田大学 大学院会計研究科 教授 秋葉 賢一
- ・初めてのIFRS (上級編)
- 第19回：連結・持分法……………3170(7/7) 第20回：初度適用……………3172(7/21)
特別編
- 第1回：収益 (IFRS15) ①……………3174(8/4) 第6回：収益 (IFRS15) ⑥……………3187(11/10)
第2回：収益 (IFRS15) ②……………3175(8/18) 第7回：収益 (IFRS15) ⑦……………3189(11/24)
第3回：収益 (IFRS15) ③……………3177(9/1) 第8回：金融商品 (IFRS9) ①……………3191(12/8)
第4回：収益 (IFRS15) ④……………3179(9/15) 第9回：金融商品 (IFRS9) ②……………3193(12/22)
第5回：収益 (IFRS15) ⑤……………3185(10/27)
京都監査法人 山田 善隆
- 基礎から学ぶ—IFRS保険会計
- 第4回 保険料配分アプローチの概要……………3170(7/7)
有限責任 あずさ監査法人 蓑輪 康喜／酒井 一人
- 第5回 財務諸表の表示の概要……………3173(7/28)
有限責任 あずさ監査法人 蓑輪 康喜／西田 誠司
- 第6回 IFRSの適用範囲, 定義……………3192(12/15)
有限責任 あずさ監査法人 三輪 登信／佐藤 雄喜
- 第7回 IFRSにおける認識等……………3193(12/22)
有限責任 あずさ監査法人 三輪 登信／三好 輝幸
- ・IFRS任意適用企業の財務諸表を読む！
- 《前編》……………3181(9/29) 《後編》……………3182(10/6)
京都監査法人 山田 善隆
- ・【IFRS任意適用の積上げのなかで】
- エンドースメントされたIFRSに対峙する問題点……………3170(7/7)
ピュアIFRSへの対応強化に向けた主体的取組みの必要性……………3171(7/14)
関西学院大学大学院教授 杉本 徳栄
- ・経理実務最前線！Q&A 監査の現場から
- 第46回 JMIS (案) 公表の意義とは？……………3178(9/8)
新日本有限責任監査法人 村上 勇太／越智 淳
- ・「修正国際基準」(公開草案) 公表の意義と今後の課題……………3181(9/29)
金融庁 総務企画局長 池田 唯一
- ・IFRS適用の悩みどころ～「中国及びインドネシアにおける土地に関する会計処理」……………3174(8/4)
あらた監査法人 木内 仁志
- ・【解説】IFRS第9号 金融資産の減損と信用リスク管理……………3175(8/18)
有限責任あずさ監査法人 加藤 俊治／大庭 寿和

- ・「グローバル経営を見据えたIFRS戦略」～「KPMG IFRSフォーラム2014」パネルディス
 カッションの解説～……………3189(11/24)
 KPMG / あずさ監査法人 宮原 正弘

✳️海外事情✳️

■インド会社法大改正のポイント

- 第1回 公開会社と非公開会社の定義……………3173(7/28)
 第2回 取締役……………3175(8/18)
 第3回 取締役……………3177(9/1)
 第4回 主要経営責任者およびCSR委員会……………3180(9/22)
 第5回 会計監査人の強制ローテーション制度……………3183(10/13)
 第6回 第5回の「補足」……………3185(10/27)
 第7回 連結財務諸表の作成義務他……………3188(11/17)
 第8回 会計年度の統一……………3192(12/15)
 有限責任 あずさ監査法人 笠間 智樹

■海外会計トピックス

- 財務専門家に求められるスキル、公認会計士の不祥事集……………3170(7/7)
 GAO監査でIRSの内部統制に問題あり、Big4の人権問題、その他……………3171(7/14)
 米国のIFRS導入はまだ先？ CFOの時間管理、その他……………3172(7/21)
 米国；CPA出身議員がFASBかIFRSか選択せまる、CPAの独立性違反、その他……………3173(7/28)
 租税回避で企業の政治力消滅、ビッグデータと会計専門家、その他……………3174(8/4)
 会計ソフトは会計士を不要とするか、虚偽の内部統制報告書で処分、その他……………3175(8/18)
 IFRS(収斂失敗、独自の基準、SECの動き)、昇進して行儀が悪くなる、その他……………3176(8/25)
 AICPA会員40万突破、年次報告書の簡素化、その他……………3177(9/1)
 ブランドと会計、内部監査人の内部通報、その他……………3178(9/8)
 まずい決定には9つの傾向、A・アンダーセン税務で復活、その他……………3179(9/15)
 メーカー繁栄に5つの傾向、新収益認識基準の適用、その他……………3180(9/22)
 大手企業の意思決定は数値より勘、ビットコイン規制当局に承認、その他……………3181(9/29)
 SEC史上最高額の報償金、すぐれた報告は意思決定に有用、その他……………3182(10/6)
 CFOに分析能力の期待、会計・財務専門職の報酬上昇傾向、その他……………3183(10/13)
 投資家は経営者報酬に高い関心、部下は上司を信頼しているか、その他……………3184(10/20)
 財務責任者の価値を高める、アイルランドが国際租税回避対応、その他……………3185(10/27)
 意思決定に役立つ国際管理会計原則、Tescoスキャンダル……………3186(11/3)
 良質な情報の本当の影響、のれん減損減少、その他……………3187(11/10)
 租税回避資料漏出とBig4、CEOとCFOの報酬格差開く、その他……………3188(11/17)
 監査委員会が会計処理誤り指摘、IRSの内部統制に重要な欠陥、その他……………3189(11/24)
 SECの内部統制欠陥あり、収益認識基準適用先送りか、その他……………3190(12/1)

- 外部監査人交代が普通に、元エンロンCFO「不正とは思っていなかった」他……………3191(12/8)
 OECD：賄賂報告書，米国：上場会社監査は不十分，その他……………3192(12/15)
 ルクセンブルク・リークス，SEC：米国企業にIFRS補足情報を検討，その他……………3193(12/22)

飯田公認会計士事務所 飯田 信夫

＊インタビュー・対談・座談会等＊

- ・アーノルド・シルダー・IAASB議長にきく～監査報告書改訂の動向……………3171(7/14)
 ・女性経営者をサポート！WWN代表・金子裕子氏に聴く……………3176(8/25)
 ・会計士の「企業出向」プログラムはどう活用されているか（日本CFO協会 専務理事
 谷口 宏）……………3184(10/20)
 ・日本版ESOP導入会社にきく（ロイヤルホールディングス）……………3188(11/17)

＊コラム・書評等＊

■TOPICS EYE

- MD&A ～ディスクロージャーに見る株主との対話～……………3172(7/21)
 リースと収益認識に係る「認識中止規準」は統一できるか……………3173(7/28)
 食品衛生法と食品添加物……………3175(8/18)
 のれんの会計処理（案）に関する3つの疑問……………3178(9/8)
 資産がいくつかの権利を含むとき……………3186(11/3)

■書評

- ・「改訂COSOフレームワークを活用した内部統制『改善』の実践マニュアル」……………3173(7/28)
 公認会計士 箱田 順哉
 ・「国際会計基準のすすめ：IFRSの基本とその実践」……………3174(8/4)
 公認会計士 加藤 厚
 ・有限責任監査法人トーマツ監訳「国際財務報告基準（IFRS）詳説iGAAP2014」……………3182(10/6)
 関西学院大学 教授 平松 一夫
 ・西川郁生編『会計基準の針路』……………3184(10/20)
 金融庁 総務企画局長 池田 唯一
 ・石川 純治著「揺れる現代会計－ハイブリッド構造とその矛盾－」……………3186(11/3)
 有限責任 あずさ監査法人 山田 辰己

■世界会計よもやま話

- 3次元データのリスク管理……………3190(12/1)
 社会悪には必要悪で……………3193(12/22)
 愛知工業大学 教授 岡崎 一浩

■ハーフタイム

- 暗黙のうちに知る……………3172(7/21)
 「安かろう悪かろう」とプロの仕事……………3174(8/4)

脱法ドラッグ規制ルールのあり方	3175	(8/18)
「習慣」と「慣習」を見直そう	3180	(9/22)
法の支配	3182	(10/6)
会計の国際化と英語化	3184	(10/20)
複式簿記のご利益	3187	(11/10)
複式簿記を活用したドイツ市民社会とメディチ家	3190	(12/1)
戦略的意思決定と組織のリーダー	3193	(12/22)
■ビジネス英語の現場検証		
第1回 Could you please...?	3186	(11/3)
第2回 Please correct me if I am wrong	3188	(11/17)
第3回 What I hear you saying is...	3190	(12/1)
第4回 I appreciate what you've done	3192	(12/15)
早稲田大学大学院会計研究科 教授 ダニエル・ドーラン / 公認会計士 樋口 哲朗		
■企業経営と経済・社会		
第24回 政府の成長戦略の迫力不足	3174	(8/4)
ライフネット生命保険(株) 顧問 大西 又裕		
■現地(タイ)レポート アジアの街角から		
第11回	3172	(7/21)
第12回	3176	(8/25)
第13回	3180	(9/22)
第14回	3184	(10/20)
第15回	3190	(12/1)
第16回	3192	(12/15)
内田 博史		
・アジア太平洋管理会計学会2014年度(10周年記念)大会を終えて	3190	(12/1)
甲南大学 教授 上埜 進		
・<自著を語る>『退職給付会計の実務Q&A ~会計・数理・制度・税務~』	3191	(12/8)
有限責任監査法人トーマツ 井上 雅彦		
・JAPAN LEGAL TECHNOLOGY CONFERENCE ~リーガルテック展2014 ~	3191	(12/8)
公認会計士 三宅 博人		

重要資料

「修正国際基準(国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準)」の公開草案の公表にあたって……………3174(8/4)

お詫びと訂正

「解説IFRS15号「顧客との契約から生じる収益」概要(前編)・(後編)」(No.3168:P20, No.3170:P28)……………3173(7/28)

「CG会議 コード適用対象や記述内容議論」(No.3179:P36)……………3180(9/22)

「ビジネス英語の現場検証1」(No.3186:P22)……………3188(11/17)